

令和7年度模擬講義一覧表

県立広島大学

【地域創生学部 地域創生学科 地域文化コース】

番号	講義名	講義内容	講師名	備考 (使用機材等)
A1	外国人の子どもの教育 (地域文化コース専門科目： 多文化共生教育論)	近年、深刻な労働力不足により多くの外国人労働者を受け入れています。外国人が暮らすにあたり、その子どもの教育は保障されるのでしょうか？日本に暮らす外国人の子どもの教育課題についてお話したいと思います。	植村 広美	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定)
A2	日本語を科学する (地域文化コース専門科目： 日本語文化論(日本語学))	「あかさたなはまやらわ」は、ある規則に従って並んでいます。その規則とは？では「です」と「ます」の違いは？…このように身近にありすぎて普段は気にとめない日本語のあれこれについて、科学的に見つめてみましょう。	小川 俊輔	プロジェクタとスクリーン(PCは持参します)
A3	島津氏の琉球侵攻と東アジアの国際情勢 (地域文化コース専門科目： 東アジア地域史論)	1609年に起こった島津氏の「琉球侵攻」は、それまで独立国家であった琉球王国の歴史にとって重大な転換点となりました。この事件を日本と琉球だけでなく、中国や朝鮮を含めた東アジアの国際情勢から考えてみましょう。	岡本 弘道	プロジェクタとスクリーン(PCは持参します)
A4	やってみよう！ことばの実験 (地域文化コース専門科目： 英語学)	「ことばを研究する」ためには、試験管もビーカーも要りませんが、ことばを観察して、仮説を立て、そしてそれを検証する手続きがあります。実際にことばの実験を体験し、ことばを研究することについて学んでみましょう。	草薙 邦広	プロジェクタとスクリーン(PCは持参します)
A5	「アメリカ文化と川のイメージ」 (地域創生学科地域文化コース 専門科目：米国社会文化論)	大陸国家であるアメリカにとって、川は魚という自然の恵みをもたらしてくれるだけでなく、運輸・交易のための重要な交通路でもあり、アメリカの人々にとって非常に身近な存在だったといえます。小説や映画などを題材に、バラエティに富んだアメリカ文化の川のイメージを紹介します。	栗原 武士	可能であればスクリーンとプロジェクタをご用意ください。
A6	意味ってどういう意味？ (地域文化コース専門科目： 英語表現論)	なんとなく理解している「意味」について考えていきましょう。絵や写真を使って、ことばのイメージに注目します。当たり前を考察しながら、多様性を実感しましょう。英語による講義です。	ジェシカ・タインズ (Jessica Tynes)	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定)
A7	日韓言語比較入門 (地域文化コース専門科目： 韓国語文化論)	韓国語(文字)の構造と言語史について、一般言語学的方法論を中心にして、日本語と比べながら紹介します。	チョン・ウテク (鄭遇澤)	プロジェクタ、スクリーン(PC持参の予定)

A8	〈技〉の文化史 （地域文化コース専門科目：「日本文化論研究」）	アニメ・漫画などで登場するキャラクターは、〈技〉を繰り出し、作品を彩っています。さて、そのような〈技〉の表現は、いつ頃からあるのでしょうか？日本の古典文芸から〈技〉の文化史を読み解きます。	目黒 将史	スクリーンとプロジェクタ（PC 持参の予定）
A9	日常における記憶の不思議 （地域文化コース専門科目：共生認知心理論）	私たちの日常生活は「記憶」に支えられています。しかしながら、試験や失敗経験がない限り、「記憶の存在」に気がつくことはほとんどありません。本講では記憶の仕組みとその不思議について、事例を交えながらお話しします。	向居 暁	プロジェクタとスクリーン（PC は持参します）
A10	やる気の心理学 （地域文化コース教職関連科目：教育心理学）	学校には「やる気」に関する疑問が満載です。本講では、「やる気」に関する心理学の理論や研究結果を紹介しながら、褒めることや叱ることの効果、体罰がいけない理由、自己決定の大切さなどについて学びます。（主として教職志望者対象）	向居 暁	プロジェクタとスクリーン（PC は持参します）
A11	志賀直哉「流行感冒」を読む （地域文化コース専門科目：日本語表象論）	約百年前、「スペイン風邪」が世界的に流行し、多くの犠牲者が出ました。その最中に書かれた志賀直哉「流行感冒」を、今般のコロナ禍の経験を踏まえつつ精読し、我々が生きる「日常」のありかたについて再考します。	福田 涼	スクリーンとプロジェクター（PC は持参します）
A12	《人間》と《動物》 ー近代小説入門 （全学共通教育科目：文学）	近年、人文学の領域では、《人間》と《動物》の関係性を捉え直す「動物論」が流行しています。本講座では、こうした観点を芥川龍之介「羅生門」等の読解に導入しつつ、近代小説を「読む」ための知見と技術を、高校生の皆さんに共有します。	福田 涼	スクリーンとプロジェクター（PC は持参します）

【地域創生学部 地域創生学科 地域産業コース】

<経営学分野>

番号	講義名	講義内容	講師名	備考 (使用機材等)
B1	最も身近なマーケティングのお話 (地域創生学科・学部学科共通 科目：マーケティング概論)	「お客様に喜んでもらいたい」、そのために企業はさまざまな活動を皆さんの周りで行なっています。身近な私たちの日常生活の中から、「マーケティングとは何か」を紹介しながらマーケティングを学ぶ楽しさをお話します。	栗島 浩二	プロジェクタと PC 接続 RGB ケーブル、 スクリーン
B2	なぜあのお店で買って しまうのか～繁盛店の 秘密～ (地域創生学科・学部学科共通 科目：流通システム論)	普段なにげなく利用しているお店にも科学がたくさん隠れています。皆さんが気づいていない繁盛するお店の秘密を探りながら、お店づくりのマーケティングを紹介します。	栗島 浩二	プロジェクタと PC 接続 RGB ケーブル、 スクリーン
B3	経営学ってどんなことを 考えるの？ (地域創生学科・学部学科共通 科目：経営戦略論)	経営学は、企業や組織がどのように運営され、成功を目指すかを考える学問です。身近な商品やサービスを題材に、経営学の主要な考え方を説明します。	朴 唯新	プロジェクタ、スクリー ン (PC は持参します)
B4	企業経営とファイナンス (地域創生学科・学部学科共通 科目：ファイナンス概論)	ファイナンスは、企業がお金に関わる意思決定を行う際に役立つ様々な道具を提供してくれます。ファイナンスの考え方や活用方法についてお話します。ファイナンスゼミに所属する学生の取り組みも紹介します。	村上 恵子	プロジェクタ、スクリー ン (PC は持参します)
B5	商売どうすりゃ 「もうかる」の？ (地域創生学科・地域産業コース 専門教育科目：経営 CU2： 管理会計論)	「もうかった」とよく言いますが、商店や企業が「もうかる」とはどういうことなのでしょう？「もうけ」はどのようにして計算されるのか、そして「もうけ」を出すには何を考えないといけないのかについて、時にはゲーム等も交えながらお話します。	足立 洋	プロジェクタと PC 接続 RGB ケーブル、 スクリーン (机が可動式ですと なお幸いです)
B6	やさしく分かるもうけ の仕組み -新商品ハンバーガーを 開発し利益を上げよ- (地域創生学科・学部学科共通 科目：簿記原理)	ハンバーガーを題材にしたゲームを通じて、楽しみながら会計を学ぶアクティブ・ラーニングを行います。ゲームを通じてもうけの仕組みを理解できるはずですが、あるいはお腹が空いてしまうかもしれませんが、講義後の食べ過ぎにはご注意ください。	加納 慶太	スクリーン、プロジェ クタと白板(黒板)。 (PC 持参の予定)
B7	レゴ・モーターショー・ ゲーム -会計の視点からビジネ スを学ぶ- (地域創生学科・学部学科共通 科目：会計学概論)	プレイヤーはレゴ・ブロックで車を作り、モーターショーでのプレゼンを通して、ライバル会社に勝利することを目指します。楽しみながらもうけの仕組みやビジネスを学べますし、もしかすると未来の名車が誕生するかも？	加納 慶太	スクリーン、プロジェ クタと白板(黒板)。 (PC 持参の予定)

< 情報学分野 >

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
B8	デジタル画像のお話 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2: 画像情報処理)	本講義では、インターネット、携帯電話、デジカメなどが扱うデジタル画像の生成や処理の基本をわかりやすく紹介します。また、指紋画像や顔画像の識別とその最新応用の話題にもふれます。	肖 業 貴	
B9	「ファジィ」の話 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CUI: 知能情報学)	ファジィは曖昧のことを指します。ファジィ理論とは、「ちょうどいい」「なんとなく」「とても」などといった人間の主観的な思考や判断の曖昧さに数学的な枠組みを与えて、定量的に推論・処理するための数学理論です。本講義では、コンピュータに如何にファジィ情報を処理させるかについて、分りやすく説明します。	韓 虎 剛	
B10	マルチメディアと Web (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2: グラフィカルプログラミング)	今や私たちの生活に密接に関係しているインターネット (Web) とマルチメディアについて、まずはそれぞれの仕組みとそれらの関わりなどについて説明します。また、実際に本学の学生が、卒業論文で作成した Web アプリを実際にお見せしながら、インターネットとマルチメディアの最新技術についてお話します。	宇野 健	プロジェクタと PC 接続用 RGB ケーブル、スクリーン (PC は持参します)
B11	デジタルものづくり～プログラミング入門 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CUI: プログラミング)	私たちが利用しているスマホのアプリはもとより、身の回りの家電製品にはコンピュータのプログラムで制御されています。これらのアプリやプログラムを作る作業のことをプログラミングといいます。この講義では、基本的なプログラミングの考え方を身近な例に例えてわかりやすく解説します。	宇野 健	プロジェクタと PC 接続用 RGB ケーブル、スクリーン (PC は持参します)
B12	インターネットパケット交換の仕組み (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2: 情報ネットワーク)	本講義では、従来の回線交換の仕組みと比較しながら、インターネットパケット交換の仕組みについて解説し、インターネット情報伝送の特徴、メリット、デメリット等を分かりやすく紹介します。	陳 春 祥	プロジェクタと PC 接続用ケーブル、スクリーン (PC は持参します)
B13	仕組みから見るインターネットの光と陰 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2: 情報ネットワーク)	インターネットは我々の生活のインフラの一部として、欠かせない存在になってきています。一方インターネットを取り巻く様々な問題がおきています。本講義では、インターネットの仕組みから紹介して、インターネットの光と陰について解説します。	陳 春 祥	プロジェクタと PC 接続用ケーブル、スクリーン (PC は持参します)
B14	情報技術の基礎知識を身につけよう！ ー 基本情報技術者試験科目 B の実践的学習法ー (地域創生学科・地域産業コース自由選択科目: 基本情報技術者試験対策演習)	情報系の国家資格に情報処理技術者試験という資格試験があります。本講義では、基礎レベルの『基本情報技術者試験』について、本試験の科目 B を解くにあたっての一般的な注意事項と学習上のアドバイスをを行います。また、疑似言語を用いて記述されたプログラムとデータ構造及びアルゴリズムの問題の解き方・考え方に習熟する方法として、プログラミングを取り入れた実践的学習法について紹介します。	小川 仁 士	プロジェクタと PC 接続用ケーブル (HDMI or VGA)、スクリーン (PC は持参します)

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
B15	ゲームプログラムの進歩 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：応用プログラミング)	将棋や囲碁をプレイするコンピュータプログラムは、現在では非常に強くなり、その強さは人間の最強プレイヤーを超えるレベルとなりました。人間のプレイヤーは自分の勉強・研究にもコンピュータプログラムを活用しています。将棋や囲碁などの思考型ゲームのプログラムの仕組みや、これまでの進歩と現状について紹介します。	佐々木宣介	プロジェクタと PC 接続用 ケーブル (HDMI もしくは VGA)、スクリーン (PC は持参します)
B16	情報セキュリティ対策の考え方 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：情報セキュリティ)	コンピュータウィルス、個人情報保護等、情報セキュリティに関する問題は現在では社会の重要な課題となっています。会社のような組織で対策を行う場合には、「情報セキュリティマネジメント」という考え方で、組織的に対応する必要があります。この情報セキュリティマネジメントの考え方について、わかりやすく解説します。	佐々木宣介	プロジェクタと PC 接続用 ケーブル (HDMI もしくは VGA)、スクリーン (PC は持参します)
B17	深層学習入門 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・学部学科共通科目：人工知能概論)	深層学習が使われるようになってから、人工知能の進歩が加速しています。ひろしまは、ものづくりが盛んであり、IoTやAIが必要とされ、いろいろな製品に組み込まれています。私たちの生活で使われている深層学習の基礎について説明します。	市村 匠	スクリーンとプロジェクタ
B18	広島県観光情報スマートフォンアプリ (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・学部学科共通科目：人工知能概論)	観光地でとった写真やコメントを投稿できるスマートフォンアプリ (広島県観光マップ) を開発しました。投稿情報から画像やテキスト、位置情報などのデータ分析をし、観光地を発見する仕組みを説明します。	市村 匠	スクリーンとプロジェクタ
B19	システム制御入門 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：数値解析)	私たちの生活の中では、様々な場面で制御が行われています。本講義では、基本的な制御の方法について、簡単な例を挙げて分かりやすく説明します。	重丸 伸二	プロジェクタと PC 接続用 RGB ケーブル、スクリーン (PC は持参します)
B20	コンピュータシミュレーション入門 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：コンピュータシミュレーション)	実際に行うことが困難な場合や問題が解析的に解けない場合にシミュレーションが用いられます。本講義では、問題や現象をモデル化しコンピュータ上でその振る舞いを模倣する方法について例題を用いてわかりやすく説明します。	重丸 伸二	プロジェクタと PC 接続用 RGB ケーブル、スクリーン (PC は持参します)
B21	新世代情報指向型ネットワーク (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：モバイルネットワークシステム)	現在、インターネットの世界で大きな技術革命が起ころうとしています。本講義では、今後、世界中に普及すると言われる情報の中身 (コンテンツ) に着目した情報指向方ネットワークについて、その考え方やどう世界が変わるのかについてわかりやすく説明します。	重安 哲也	PC 用プロジェクタとスクリーン

B22	災害対応を目的とした情報システム (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：モバイルネットワークシステム)	近年、地震や津波などの自然災害が多発し我々の生活に対する脅威となっています。本講義では、情報学の観点からの災害対策について、その考え方や実際の本学研究室での取り組みなどについてわかりやすく説明します。	重安 哲也	PC 用プロジェクタとスクリーン
B23	ゲーム理論で考える合理的な意思決定手法 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・学部学科共通科目：経営情報論)	じゃんけんをする場合どのような手を出したら勝ちやすくなるでしょうか？このように相手がいる場合に合理的な意思決定法を考える理論としてゲーム理論があります。本講義では、ゲーム理論について分かりやすく説明し、実生活にも活かせるノウハウについても教えます。	広谷 大助	PC 用プロジェクタとスクリーン
B24	サプライチェーンとは？ (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CUI：サプライチェーンマネジメント)	サプライチェーンとは供給者から顧客までの一連のつながりを1つの鎖(チェーン)とみなし全体最適化を図る手法です。でも、様々な要因が組み合わさり最適化は難しい問題です。本講義ではサプライチェーンについて説明した後、簡単なゲームを通してサプライチェーンの難しさ・面白さを体験します。	広谷 大助	PC 用プロジェクタとスクリーン
B25	音声認識とノイズキャンセセル (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：音声信号処理)	携帯やスマートスピーカと対話する音声認識の仕組みについて、実演を交えて紹介します。そして、音声認識にとって大敵な雑音を取り除く方法を、皆さんの知っている知識を使いながら説明します。	折本 寿子	PC 用プロジェクタとスクリーン
B26	機械学習入門 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CUI：機械学習)	スパム検知・顔検出・商品推薦など、データに共通する規則を機械的に見つけ出すことで様々なサービスが実現可能になります。本講義では、この機械学習と呼ばれる技術について紹介します。	岡部 正幸	プロジェクタと PC 接続用 RGB ケーブル、スクリーン(PC は持参します)
B27	統計学入門 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・学部学科共通科目：入門統計学)	50%の確率で当たるくじを 10 本引いたら全てハズレだった！50%の確率で当たるというのは嘘？私に運がなかったの？どちらがもっともな答えなのかを統計学を学んで理解していきます。	富田 哲治	PC 用プロジェクタとスクリーン
B28	AI 時代に欠かせないデータ活用の考え方 (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・情報 CU2：データマイニング)	データは現代社会の「資源」として重要な役割を果たしており、ビジネス、医療、マーケティングなど様々な分野で活用されています。本講義では、大量のデータから有用な「知識」を発掘するプロセスを説明し、AI 技術との関係や実社会での応用事例についても紹介します。	陳 訓泉	プロジェクタと PC 接続用ケーブル、スクリーン (PC は持参します)

【地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース】

番号	講義名	講義内容	講師名	備考 (使用機材等)
C1	トレーニングの科学 (地域創生学科健康科学コース専門科目：トレーニング科学)	ヒトに対する身体トレーニングの効果について概説します。その上で、成長段階に応じた効果的なトレーニング方法を、全身持久力と筋力に分けて解説します。	三浦 朗	PC用プロジェクタとスクリーン
C2	競技力向上に必要な栄養学について (地域創生学科健康科学コース専門科目：体力評価実習等)	スポーツ選手が競技力を向上させるためには、質の高いトレーニングと、適切な栄養摂取の両者が必要不可欠です。ここでは、トレーニングの目的・内容に応じた栄養学について解説します。	鍛島 秀明	PC用プロジェクタとスクリーン
C3	運動時の飲み物について考える (地域創生学科健康科学コース専門科目：スポーツ栄養学)	運動時に飲み物を摂取することは、脱水予防やエネルギー源補給のために必要です。運動時に最適な飲料とは何かについて、我々の研究内容を紹介しながら解説します。	山岡 雅子	PC用プロジェクタとスクリーン
C4	食品加工・貯蔵における化学と生物 (地域創生学科健康科学コース専門科目：食品学、食品加工学)	食品原料のほとんどは生物由来のものです。また、食品を加工・貯蔵するに当たって複数の生物が関わり、さまざまな化学反応が起こっています。そこで、発酵食品の日本酒を例にとり、その加工・貯蔵における化学と生物の関わりについて解説します。	谷本 昌太	PC用プロジェクタとスクリーン
C5	食べることと健康 (地域創生学科健康科学コース専門科目：調理学、給食経営管理論)	食べるという行為には、「おいしい・まずい」「食べたい・食べたくない」という感覚や感情が影響します。また、私たちが今後もおいしく食べ、私たち自身の健康を維持するためには、地球（環境）も健康でなければなりません。これらについて解説し、ひとが食べることの意味について考えます。	杉山 寿美	
C6	健康に関する情報をどう読む？ (地域創生学科健康科学コース専門科目：公衆栄養学)	新聞、テレビ、雑誌、広告など、健康に関する情報が溢れています。どのように読み、判断していけばよいのでしょうか？いっしょに考えてみましょう。	森脇 弘子	PC用プロジェクタとスクリーン
C7	高齢者の栄養管理 (地域創生学科健康科学コース専門科目：応用栄養学・臨床栄養教育論)	寿命の進展に伴い、世界中で高齢者が増加している。すると、食べ物を誤嚥する嚥下障害や筋力の低下に伴うサルコペニアなどの症状への対応に迫られる。健康長寿に向けての栄養の取り方や上記の症状への対応について考えます。	栢下 淳	PC用プロジェクタとスクリーン

C8	環境とスポーツ科学 ～夏場の運動パフォーマンス向上と熱中症予防～ （地域創生学科健康科学コース専門科目：生理学）	暑い中で運動をすることの影響や熱中症・運動パフォーマンス低下を防ぐ方法について、私たちの身体を調節するしくみ（生理学）を理解しながら、スポーツ科学研究の結果を踏まえて学んでいきます。	辻 文	PC 用プロジェクタとスクリーン
C9	「患者さま」の栄養管理 （地域創生学科健康科学コース専門科目：臨床栄養学等）	適切な栄養管理は、私たちの健康の保持・増進や生活の質（QOL）を高く保つために極めて重要です。この講義では、「高血圧」「糖尿病」などの生活習慣病の予防および治療効果を高めるための栄養療法などを中心に、闘病中の「患者さま」の栄養管理方法について考えます。	神原知佐子	PC 用プロジェクタとスクリーン
C10	胃がんはなぜ発生するのか？ （地域創生学科健康科学コース専門科目：臨床医学）	がんは国民の死亡原因の約三分の一を占め、第一位です。がんで死なないためには、早期発見、早期治療も大事ですが、生活に気をつけ、がんにならないようにすることも重要です。この講義では、胃がんの最先端の研究結果から、どのようなことに気をつけて生活したらよいか一緒に考えましょう。	北台 靖彦	PC 用プロジェクタとスクリーン
C11	腸内環境と腸内細菌叢について （地域創生学科健康科学コース専門科目：生化学等）	私たちの体の周りには様々な細菌が生息し、特に腸の表面には無数の細菌が暮らしています。この講義では、腸内細菌の私たちの体に与える影響や生活習慣との関連などを中心に、最近の研究を踏まえながら解説します。	岡田 玄也	PC 用プロジェクタとスクリーン
C12	食べ物の「おいしさ」を決める要因とは？ （地域創生学科健康科学コース専門科目：食品加工学実験等）	私たちが食べ物を口にしたときに、「おいしい」と感じるのは、どのような理由によるのでしょうか？この講義では、その要因について、食品がもつ側面に着目しながら概説します。	古田 歩	PC 用プロジェクタとスクリーン
C13	子どもたちへの食育の重要性 （地域創生学科健康科学コース専門科目公衆栄養学実習等）	近年、食を取り巻く環境は変化しており、子どもにおいても、偏った栄養摂取や不規則な食事といった食に関する様々な課題を抱えています。この講義では、小・中学校での食育の取り組みや、子どもに身に付けさせたい食に関わる資質・能力について考えます。	鈴木 麻希	PC 用プロジェクタとスクリーン
C14	食品の中の水の働き （地域創生学科健康科学コース専門科目：食品学実験等）	食品の多くは水分を含んでいます。そのため、例えば食品のテクスチャーは水の働きに大きく影響を受けます。みなさんが普段口にする食品の変化に水がどのように関わっているのかについて解説します。	松本 茜	PC 用プロジェクタとスクリーン

【生物資源科学部 地域資源開発学科】

番号	講義名	講義内容	講師名	備考 (使用機材等)
D1	竹林の「防除」と「資源化」について考える	産学官で取り組んでいる竹林の防除に関する実証試験、およびこれまで進めてきた竹資源の利活用について、研究への取り組み方を踏まえて分かりやすく紹介します。 http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/press-release/takegai200220.html	荻田信二郎	PC 持参します。スクリーンと黒板をご用意ください(ご要望に応じてオンライン対応も可能です)。
D2	サイエンスライティングとプレゼンテーション	植物バイオテクノロジー関連学会の編集者を務めている経験を生かして、科学論文のまとめ方や執筆の要領、探究発表等に生かせるプレゼンテーションのコツを演習形式で解説します。	荻田信二郎	Zoom 等によるオンライン講習形式(少人数でも対応します)。
D3	特産品から地域資源の価値と利用を考える	地域資源(農産物等)を活用した特産品のあり方や開発について、事例を挙げながら考えます。また地方自治体等の関連部署のサポート制度などについても学修します。	荻田信二郎	Zoom 等によるオンライン講習形式(少人数でも対応します)。
D4	野菜栽培や植物工場とSDGs (地域資源開発学科専門科目：基礎園芸学、蔬菜園芸学)	野菜栽培等農業はSDGsの多くの項目に関わっています。広島県特産であるアスパラガス栽培やその他の野菜栽培、また、県大で取り組んでいる植物工場に関わるSDGsについて、気象変動、安全・安心、技術革新を中心に解説します。	甲村 浩之	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定)。
D5	発酵検定を受けよう (発酵工学)	発酵の基礎と発酵食品製造方法を学んで発酵検定を受けてみましょう。 発酵とは何でしょうか?発酵の仕組みや種類について学びましょう。	原田 浩幸	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定)。
D6	食品リサイクルを達成するためには (食品リサイクル学)	SDGを達成するためにはフードロスをなくして飢餓の人たちを救うこと、循環型農業を達成することにあります。ここではその方法として・肥料化・飼料化・メタン化について学びます。	原田 浩幸	スクリーン
D7	人為起源の地球温暖化は人類の脅威 (環境と科学)	地球温暖化の現象を説明して、原因、影響を解説します。温暖化を防ぐためにはどうすれば良いか、皆さんと議論したいと思います。	原田 浩幸	スクリーン
D8	日本の食料と農産物貿易 (食品流通学、国際食料生産論)	私たちの日々の食事は、多くの輸入食料品がなければ成り立ちません。日本の食料生産はどのようになっているのでしょうか。どうしたら、安定した食料供給が可能なのでしょうか。このような問題について、農産物貿易の視点から考えます。	村田和賀代	PC は持参します。可能であれば、プロジェクタとスクリーンをご用意願います。
D9	加工食品ができるまで (地域資源開発学科専門教育科目：食品分析学Ⅰ・Ⅱ、食品加工学、機能性食品工学)	様々な加工技術を利用して、安全な加工食品が作られています。物理的、化学的および生物学的技術があります。実際に行った地域企業との協働開発を例にして、それらを解説します。	吉野 智之	プロジェクタ・スクリーンのご用意をお願いします。

D10	食品の機能性分析 (地域資源開発学科専門教育科目：基礎物理学、食品分析学Ⅰ・Ⅱ、食品加工学、機能性食品工学)	食品の機能性は、大きく分けて 3 つにわかれます。栄養、おいしさ、生体調節です。これらの分析に必要な基礎知識から、分析方法、得られた結果と考察、報告までを含めて解説します。	吉野 智之	プロジェクタ・スクリーンのご用意をお願いします。
-----	--	---	-------	---------------------------------

【生物資源科学部 生命環境学科 生命科学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
E1	植物の動きを見てみよう	動物と比べて植物は静的でほとんど動かないという印象をもっている人も多いかもしれません。しかし植物も形を変えながら大きく成長しますし、環境の変化に応じて急激に動いたりします。本講義では、細胞レベルから個体レベルまで様々な植物の動きを紹介し、生命の面白さ・美しさや、植物を研究することが私たちの生活にどのように関わってくるかについて、理解を深めてもらいたいと思います。	金岡 雅浩	液晶プロジェクタ、スクリーン (PCは持参します)
E2	老化ってなんだろう？ ～老化から見る生命のしくみ～ (生命環境学科専門教育科目：生物Ⅱおよび生命環境学科専門教育：細胞・生体機能学)	人は皆、老化します。でも個人差が大きいのも事実です。老化とは何なのか？どうして老化は起こるのか？そして、老化の個体差は一体、何が原因なのでしょう？ 細胞生物学という視点から、老化のしくみとその防御方法（抗老化）について最近の研究内容も交えながら解説します。 また、老化や様々な病気の原因となっている“活性酸素”や化粧品開発に関わる皮膚生理について、研究室での学生の研究事例などを交えながら、大学でどんなことが学べるのかについてもお話ししたいと思います。 その他、ご要望がありましたら農学、生命科学系への進路選択にまつわる話や大学生の生活など高校生の進路選択の参考になるような話を盛り込むこと（アレンジ）も可能です。事前にご相談ください。	齋藤 靖和	液晶プロジェクタ、スクリーン (PCは持参します)
E3	生物の進化とゲノムの進化 (生命環境学科専門科目「分子進化発生学」)	今から約40億年前の生命誕生以来、生物はたゆまぬ進化を続けてきました。その結果、現在地球上にはバクテリアからヒトまで多様な生物が暮らしています。しかし、進化のメカニズムをDNAレベルで解明する取り組みはまだ緒についたばかりです。最新のゲノム（生物の全遺伝情報）学の成果をもとに、生物進化の謎に迫ります。	菅 裕	スクリーンとプロジェクタ (PCは持参します)
E4	スペインカタルーニャの世界文化遺産、人間の塔 (大学の講義とは直接関係ありませんが、外国で研究、生活するということの面白さについてお話ししたいと思います。一般教育科目の文化人類学や地域の問題を学ぶ科目に近い内容になります)	皆さんカタルーニャがどこにあるか知っていますか？カタルーニャはスペインの東北部に位置し、バルセロナを州都とする「Nation」です。そこでは人間の塔という、組体操を大規模にしたような活動の伝統が息づいています。私はスペインで研究生活を送っていた時、ひょんなことからこの人間の塔に深く関わることになりました。私は、人間の塔には、地域の衰退、教育問題、世代の隔離など、日本社会が抱える多くの問題を解決するヒントがあると考えています。この日本人にはほとんどなじみのないユネスコ世界文化遺産の話をしたしたいと思います。	菅 裕	スクリーンとプロジェクタ (PCは持参します)

E5	遺伝資源とはなにか？ ～100 年後、1000 年後の人類のために～	植物の品種改良において遺伝資源は重要です。多様性を保つことの重要性について解説します。	福永 健二	PowerPoint (PC) とスクリーンを用意していただけると助かります。
E6	生物が動く仕組みを理解する (生命環境学科専門教育科目：生物Ⅱおよび生命環境学科専門教育：分子生物学、生体分子構造学)	生物の運動は生物らしさを生み出す特徴のひとつです。ここでは、生物（特に細胞）の運動を担う運動器官の中から、筋肉、鞭毛、繊毛に焦点をあて、その運動メカニズムを紹介します。	八木 俊樹	プロジェクタ、スクリーンを使用します。 (PCは持参します。)
E7	微生物学の誕生と発展 (生命環境学科専門教育科目：科学史、生物Ⅱおよび生命環境学科専門教育：微生物学、分子生物学)	我々の周りには多種多様な微生物がいます。その研究は、微生物の顕微鏡観察に始まり、パスツール、コッホらによって創始された近代微生物学へと受け継がれていきます。微生物研究の発展について解説します。	八木 俊樹	プロジェクタ、スクリーンを使用します。 (PCは持参します。)
E8	哺乳動物の生殖生理学と家畜生産	食料の世界的な関税の自由化の流れにより、日本の畜産物の生産は岐路に立たされています。世界との競争から生き残るための戦略について、動物の雌の生殖生理学の視点から問題を考えてみます。	山下 泰尚	液晶プロジェクタ、スクリーンをご用意下さい。
E9	生殖と補助技術	人工授精や卵子の体外培養などの生殖補助技術は、ヒト不妊治療や優良家畜の増産、希少動物の保護、遺伝子改変動物の作出など様々な場面で活用され、重要性が増しています。一方で、胎児への影響を懸念する声や、ゲノム編集ベビーが産み出される危険性があります。 安定的な次世代産出を目指して実施している生殖補助技術の開発と今後の課題を解説します。	阿部 靖之	液晶プロジェクタ、スクリーン (PC 持参の予定)
E10	細胞工学とは？ 細胞の仕組みを解明し、有用な物質を作り出すことです。	「細胞とは何か？」から説明し、「細胞を調べる方法」の細胞を培養する技術を紹介し、それらがどのようにバイオ産業に応用されているかを例示します。	長尾 則男	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
E11	身の周りの化学	生活の中でいかに化学が役立っているかを講義します。身の回りの状態変化や化学変化を利用したものや化学の性質や力で作られた化学物質について紹介します。	長尾 則男	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)

【生物資源科学部 生命環境学科 環境科学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
F1	再生可能エネルギーとは (生命環境学科専門科目：基礎環境科学実験)	現在のエネルギーは、石油を始めとする化石燃料に大きく依存しています。これは、資源の枯渇や地球温暖化など、大きな課題を抱えています。これらの問題の解決に向けて、枯渇の心配がなく温暖化の影響が少ない新たなエネルギーへの転換が、今直ぐにでも求められているのです。そこで注目されているのが、再生可能エネルギーです。	大竹 才人	スクリーンとプロジェクタ (PCは持参します)
F2	温暖化と生物 (生物資源科学部・全学共通教育科目：いのちと科学)	近年、地球温暖化が急速に進行していますが、野生生物にも影響が見られています。この講義では、温暖化が生物に与える影響について理解を深めてもらいたいと思っています。	五味 正志	スクリーンとプロジェクタ(PC持参)
F3	それって、どれくらいあぶないの？ ～リスクアセスメントという考え方～	有害な化学物質や病原微生物、私たちの身の回りには危険がいっぱい？・・・本当？ それでは、いったいどのくらい危険なのでしょうか(反対に、どのくらい安全なのでしょうか)。不安をあおるような情報が独り歩きする中で、様々な危険(リスク)を冷静に、科学的に、定量的に判断し、行動するためのツール(道具)としての“リスクアセスメント”という考え方についてお話しします。	橋本 温	液晶プロジェクタ、スクリーン
F4	大気オゾンの今 (生命環境学科専門科目：大気環境科学)	大気のおゾンは地球環境に大きな影響を与えています。フロンガスの排出は現在廃止されていますが、大気中にとどまり、まだまだ成層圏オゾン層は破壊されています。現在のオゾンホール現状について説明します。また、私達の身近の大気を含む対流圏にある対流圏オゾンは生物に被害をもたらしますが大気汚染プロセスで対流圏オゾンは生成されます。これについても、説明します。	米村正一郎	スクリーンとプロジェクター(PCは自分で準備します)
F5	極域と地球環境 (生命環境学科専門科目：大気環境科学)	地球温暖化の最も大きな影響を受けるのが極域で温暖化が進み、北極海の海水面積・厚みは減少するとともに、南極の氷床も減少しています。そして生態系も変化してきているとともに野生生物で絶滅する動物もいます。この現状について、説明致します。	米村正一郎	スクリーンとプロジェクター(PCは自分で準備します)
F6	身近な雑草の利活用と炭素循環／生物と化学の視点から (生命環境学科専門科目：化学II、有機化学、高分子化学、基礎環境科学実験、生物反応速度論)	身近な植物である雑草を化学物質として見直して、植物を介した炭素資源の循環とともに「価値がない」と思われることがおい雑草の、農業や工業的な利用法について考えます。「言葉」だけではなく「物質」に向き合うことで見る生物・化学・物理の観点から紹介します。	青柳 充	スクリーン (PC持参：プロジェクタも持参できます。)

F7	森林のめぐみと炭素循環／材料利用と熱利用の可能性 （生命環境学科専門科目：化学II、有機化学、高分子化学、生物反応速度論）	森林資源と循環について紹介します。森林を構成する植物群は約3億年前から地球上の環境に適応してきました。現在の地球環境において人類をはじめ多くの生物が植物の光合成に依存しています。進化・循環・成長という3つの時間軸から循環型炭素資源の集合体「森林」を考えます。森林を生物・化学・物理で考えます。木材成分由来の生分解性プラスチック素材やウッドペレット燃料まで、森林のめぐみを社会で有効活用する方法を考えます。	青柳 充	スクリーン （PC持参：プロジェクトも持参できます。）
F8	身近で便利なプラスチックが生み出す環境問題について／材料と環境 （生命環境学科専門科目：化学II、有機化学、高分子化学、生物反応速度論）	近年、海洋や河川・湖沼に流出したプラスチックによる環境汚染（マイクロプラスチックなど）に大きな注目が集まっています。身近で便利なプラスチックがなぜこれらの汚染の原因になってしまうのでしょうか？社会背景や化学的な原因からその対策を考えてみましょう。 この問題を化学・生物・社会・文化・経済の観点から複合的に考えます。	青柳 充	スクリーン （PC持参：プロジェクトも持参できます。）
F9	ノーベル化学賞・物理学賞と化学物質の理解 （生命環境学科専門科目：化学II、有機化学、高分子化学、機器分析化学）	私たちが現在学んでいる化学や物理は19世紀末から20世紀初頭の「ノーベル賞」級の様々な発見に基づいています。エックス線の発見から原子1つを観察できる顕微鏡などノーベル化学賞・物理学賞を中心に受賞の歴史とエピソードを交えて、化学物質が理解できるようになった背景を考えます。化学と物理を中心に、学術や科学を支えた人類の文化について考えます。	青柳 充	スクリーン （PC持参：プロジェクトも持参できます。）
F10	光を使って化学物質を調べる （有機化学、高分子化学、機器分析化学）	光は波動性と粒子性を示すエネルギーのひとつの形です。プリズムや虹のような光学的現象は古くから知られていましたが、19世紀以降にはエックス線や紫外線、可視光線、赤外線などが化学物質の仕組みや化学構造、高次構造などを明らかにできることが分かってきました。私たちが身近に使う化学物質や生命現象も光を使って調べられています。品質保証や安全性にもかかわる重要な技術です。	青柳 充	スクリーン （PC持参：プロジェクトも持参できます。）
F11	CO₂ 排出量などの環境影響の「見える化」 （環境科学科専門科目：環境社会科学）	持続可能な社会・脱炭素社会の構築が以前にもまして強く求められており、CO₂ 排出量の環境負荷削減が不可欠になっています。CO₂ 排出量などの環境影響は、どのように計算されているのでしょうか？本講義では、環境影響の見える化のための計算手法を紹介します。また、それらの情報を社会でどう活用するか？について考えます。	小林 謙介	スクリーン（必要であればプロジェクトは持参可能です。PCは持参します。）

F12	環境問題と植物プランクトン (生命環境学科専門科目：生物地球化学)	人間活動の影響を受けやすい閉鎖性水域（湖沼や沿岸域など）では、富栄養化によるアオコや赤潮などの現象がみられます。一方、外洋域では植物プランクトンの光合成能を利用した大気中の CO2 濃度の削減が注目されています。 環境問題に対する微小な植物プランクトンの偉大な能力について、わかりやすく講義します。	内藤佳奈子	液晶プロジェクタ、スクリーン
F13	環境問題と化学反応のかかわり (生命環境学科専門科目：環境無機化学)	多量の物質を環境中に放出すれば問題が発生することはよく知られていますが、現在は他の要因の変化によっても問題が起きています。嫌気性状況下で起こる有害物質の生成や分解反応（酸化還元反応など）について紹介します。	西本 潤	液晶プロジェクタ、スクリーン
F14	微生物とヒトのかかわり (生命環境学科専門科目：微生物学)	人類は微生物の存在を意識するよりもずっと以前から微生物とともに生活してきました。高温多湿な日本は微生物の宝庫であり、日本人は微生物を巧みに利用しています。微生物は小さくて目には見えませんが、その微細な微生物の素顔に親しむ一助となれば幸いです。	有馬 寿英	液晶プロジェクタ、スクリーン
F15	微生物の利用 (生命環境学科専門科目：微生物学)	食品や医薬品、農業や環境、エネルギーなどのさまざまな産業分野において微生物が活用されていますが、その活用には無限の可能性があるとされています。微生物がどのような形で世の中の役に立っているのか、そしてその可能性についてのお話をします。	有馬 寿英	液晶プロジェクタ、スクリーン

【保健福祉学部 保健福祉学科 看護学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
G1	看護学入門	看護学では、あらゆる健康レベルの人々の健康を支えるための知識と技術、態度を学びます。模擬講義では、担当教員が専門とする看護学分野を中心に学習内容を具体的にわかりやすく説明します。	窓口： 岡田 淳子 コース全教員で対応	スクリーンとプロジェクター PC（持参するか否か事前にご相談いたします）

【保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
H1	基礎科目から学ぶ 理学療法学入門 (理学療法学コース：専門基礎科目から選出)	理学療法の概説とその学問である理学療法学の基礎科目（概論系、運動学系、管理学系など）について具体的にわかりやすく説明します。	窓口： 長谷川正哉 コース全教員で対応	プロジェクタ、スクリーンをお願いします。

H2	臨床科目から学ぶ 理学療法学入門 (理学療法学コース：専門科目 から選出)	理学療法の概説とその学問である理学療法学の臨床 科目（運動療法系、物理療法系、動作訓練系など）に ついて具体的にわかりやすく説明します。	窓口： 長谷川正哉 コース全教 員で対応	プロジェクタ、スクリ ーンをお願いします。
----	--	--	-----------------------------------	--------------------------

【保健福祉学部 保健福祉学科 作業療法学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
I1	作業療法学入門 (専門科目：作業療法概論)	作業療法は作業を通して心身の健康を回復、促進する 医療の専門職です。模擬講義では乳児から高齢者まで 多様で広範な作業療法の実際について具体的にわかり やすく説明します。	窓口： 西田 征治 コース全 教員で対応	スクリーンとプロ ジェクタ (PC 持参の 予定)
I2	脳外科医が扱う病気と 脳の機能 (専門科目：中枢神経機能学)	脳神経外科医は脳卒中などの疾患の治療を担当しま す。どのような病気がどのような原因で生じるか、ど のような症状を示すかを分かりやすくお話しします。	森 大志	スクリーンとプロ ジェクタ (PC 持参の 予定)
I3	脳の機能って何？ (専門科目：中枢神経機能学)	私たちは日常生活の中で脳のことを考えることはあ りません。脳が持つ機能とはどんなことなのかを分か りやすくお話しします。	森 大志	スクリーンとプロ ジェクタ (PC 持参の 予定)
I4	「作業」って何だろう (専門科目：作業科学)	私は、私がしてきたこととしてこなかったことででき ている。作業療法の基礎学問である作業科学の考え方 を紹介します。	吉川 ひろみ	スクリーンとプロ ジェクタ (PC 持参の 予定)
I5	ハンドセラピー (専門科目：身体障害治療学Ⅰ)	けがによって手の神経や腱が損傷した場合に、どのよ うに作業を治療的に使って手の機能を回復させるか を分かりやすく概説します。	西田 征治	スクリーンとプロ ジェクタ (PC 持参の 予定)
I6	アニメで学ぶ精神障害 の理解 (専門科目：作業療法治療学演習)	おなじみのディズニーやジブリなどの作品を通して、 精神障害について学びます。模擬講義では、「アナと 雪の女王」から感情調節困難事例について学びます。	織田 靖史	スクリーンとプロ ジェクタ (PC 持参の 予定)

I7	発達領域の作業療法 (専門科目:発達障害治療学)	障害をもって生まれてくる子どもや、早期に障害をもった子どもたちに対する、幼児発達支援における作業療法士の仕事を概説します。	助川 文子	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
I8	事例を通して学ぶ作業療法の魅力 (専門科目:地域作業療法学)	「作業療法ってどんな仕事？」と思う人も多いかもしれませんが。私が実際に経験した事例を通して、作業療法の仕事内容や魅力をわかりやすく伝えます。	高木 雅之	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
I9	高齢者の地域生活を支援する作業療法 (専門科目:作業療法評価学実習)	高齢者が住み慣れた地域でいきいき暮らすための支援や、自立生活が難しくなった際の作業療法について事例を交えて解説します。	田中 睦英	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
I10	がんになった人への作業療法 (専門科目:身体障害治療学Ⅱ)	がんになると、こころや身体、日常生活に様々な悪影響が起きます。がんになった人に対して、作業療法士がどんな仕事をするのかを解説します。	池内 克馬	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
I11	身近にある依存症と作業療法の話 (専門科目:精神障害治療学)	アルコールや違法薬物、ギャンブルといった印象が強い依存症は、近年では市販薬やネット、ゲームの依存などによって、より身近なものになっています。そんな依存症に対して作業療法士がどのように治療、援助するかをお話しします。	今元 佑輔	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
I12	認知症のある人への作業療法 (専門科目:老年期障害治療学)	認知症という病気とそれにより起こりうる症状(妄想・幻覚・不安など)をどのように理解し対応すればよいのか、認知症の分野の作業療法について、例を挙げながら解説します。	坂本 千晶	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)
I13	子どもの遊びと作業療法 (専門科目:発達障害治療学)	子どもにとって遊びは重要です。作業療法士が遊びを通して、子どもたちとどのように関わっているのかを事例を交えて紹介します。	増田久美子	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定)

【保健福祉学部 保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
J1	音声を発するしくみと 音声を聞いて理解する しくみ (専門科目：音声学)	人が声を出してメッセージを伝えたり、声を聴いて相手のメッセージを受け取ったりするしくみと、そのトラブルについて解説します。	津田 哲也	スクリーンとプロジェクタ (PC は持参します)
J2	子どものことばの育ち と言語聴覚士 (専門科目：言語発達)	人間は生後数年間で上手に話せるようになります。この講義では、脳の発達などの視点から、子どもの言葉の育ちについて考えます。また、ことばの育ちに遅れのある子どもの支援を行う言語聴覚士の仕事について講義します。	細川 淳嗣	プロジェクタ・スクリーン(PC 持参します)
J3	ことば・食べることの 障害と言語聴覚士 (専門科目：コミュニケーション障害学概論、発声発語障害学ほか)	言語聴覚士は、私たちの生活に欠かせないコミュニケーションと食べること（飲み込み）に関する医療・福祉分野の専門職です。対象は、子どものことば・発音の発達から、高齢者の失語症、嚥下障害まで幅広く、原因もさまざまです。言語聴覚士になるにはどんな勉強をするのか、わかりやすく解説します。	小澤 由嗣	スクリーンとプロジェクタ (PC 持参の予定、DVD 再生可能機器)
J4	声の科学 —発声のしくみと声の 病気— (専門科目：耳鼻咽喉科学、音声障害学ほか)	発声のしくみ・声の病気について、耳鼻咽喉科医師目線から、写真や動画等を交えてわかりやすく説明します。 良い声を保つためにはどのようなことに気をつけたら良いのか、また声のアンチエイジングについてお話しします。	田口 亜紀	スクリーンとプロジェクタ 必要に応じて PC 用外付けスピーカー (PC は持参します)
J5	聞こえにくさとコミュニケーション (専門科目：聴覚障害学など)	聞こえにくさがどのように社会生活に影響するのだろうか、皆さんと考えてみたいと思います。特に、赤ちゃんの時から聞こえにくいと、発達段階でどのようなことが起こるかについてお話しします。	佐藤紀代子	スクリーンとプロジェクタ (PC は持参します)
J6	子どものことば・コミュニケーションの発達 (専門科目：コミュニケーション障害診断法)	子どもの発達には様々な側面があります。この講義では、子どものことば・コミュニケーションの発達について、子どもにかかわる言語聴覚士の仕事を通して解説します。	小畠理恵子	スクリーンとプロジェクタ (PC は持参します)
J7	子どものことばの障害 と支援 (専門科目：発達系障害学概論 I)	普段あまり意識することなく言葉を話しています。言葉を話すには様々な仕組みで支えられています。その仕組みがうまくいかなくなると、ことばの障害を持ちます。 子どもの言葉の障害を中心に、言葉が話せるしくみと障害に対する支援についてご紹介します。	堀江真由美	スクリーンとプロジェクタ (PC は持参します)

J8	聞こえ（聴覚）の障害と 言語聴覚士 （専門科目：聴覚系障害学概論）	聞こえ（聴覚）に障害があると、生活にどんな影響があるのか。そして、聴覚障害のある人に、どんな支援ができるのか。言語聴覚士の仕事を通して理解します。	長谷川 純	スクリーンとプロジェクタ（PC は持参します）
J9	相手の気持ちが解るのはなぜなのか？ （専門科目：発達心理学）	人間は心理学を学んだから、他人の気持ちが理解できるわけではなく、生得的に相手の気持ちを読み取るメカニズムを持っています。このしくみの概要と発達を紹介しします。	古屋 泉	スクリーンとプロジェクタ（PC は持参します）
J10	嫌いな食べ物のメカニズム （専門科目：学習・認知心理学）	嫌いな食べ物が生じる機構として、味覚嫌悪学習という、個体の生存に必須なレスポナデント条件付け（学習）があります。動物の実験的な検討を中心に、この学習について概観します。	古屋 泉	スクリーンとプロジェクタ（PC は持参します）
J11	言語聴覚士が対象とする障害とその専門性 （専門科目：コミュニケーション障害学概論ほか）	私たちは普段、話す、聞く（聴く）、読む、書く、食べる等を当たり前に行っています。それらがある日突然できなくなる障害とは？それらのリハビリを専門とする言語聴覚士の専門性とは？また、発達障害や認知症などに対する支援についても紹介します。	坊岡 峰子	スクリーンとプロジェクタ 必要に応じて PC 用外付けスピーカー （PC は持参します）
J12	言語障害者に対する拡大代替コミュニケーション手段(AAC)とは？ （専門科目：拡大代替コミュニケーション特論）	話すことや聴いて理解することが難しい場合、ことば以外にどのようなコミュニケーションの手段があるでしょうか？文字盤といった簡単な手段から、海外の先進的なコミュニケーション機器まで様々な手段を、ビデオや実物で紹介しします。また、短時間でも実際に使用する時間を設けたいと思っています。	坊岡 峰子	スクリーンとプロジェクタ 必要に応じて PC 用外付けスピーカー （PC は持参します）
J13	話す・食べることと言語聴覚士の仕事 （専門科目：発声発語・嚥下系障害学ほか）	私たちは、声帯、舌、口唇などを使って話すことによって、メッセージを効率的に相手に伝えています。話す仕組みと話しづらさの原因、話すことと食べることの密接な関係について解説しします。発話の障害と摂食嚥下障害に対する言語聴覚士の仕事についても紹介します。	中村 文	スクリーンとプロジェクタ 必要に応じて PC 用外付けスピーカー （PC は持参します）
J14	高齢者に聞き取りやすい話し方は？ （専門科目：聴覚系障害学演習）	年齢を重ねると、聞こえはどのように変化するかをお話しします。また、高齢者と上手にコミュニケーションを取る方法を一緒に考えてみましょう。	今川 記恵	スクリーンとプロジェクタ（PC は持参します）
J15	記憶のしくみ （専門科目：コミュニケーション障害学総合演習ほか）	我々が日頃、意識せずに使っている記憶とは、どのような仕組みで働いているのでしょうか？この講義では、人間の記憶のメカニズムとその障害について、認知神経心理学の立場からご紹介しします。	伊集院睦雄	スクリーンとプロジェクタ（PC は持参します）

【保健福祉学部 保健福祉学科 人間福祉学コース】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
K1	子ども虐待の発生要因とその対策 (地域教養ゼミナールB(テーマ型)メンタルヘルス問題のある養育者による子育て～子ども虐待とヤングケアラーの背景要因)	子ども虐待やヤングケアラー問題の実態、発生要因、対策について、調査結果に基づいて解説します。その支援専門職になるための進路についても解説します。	松宮 透高	スクリーンとプロジェクタ(PCおよびハンドアウト資料持参)
K2	「応援」を仕事にする～対人援助専門職を目指す人のために～ (ソーシャルワークを体系的に理解する科目:「ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ」)	ひとが暮らしの中で出会う様々な「苦勞」。主人公として受け止め対応するには「応援」も必要ですね。そのための対人援助専門職、とりわけソーシャルワーカーについて紹介しながら、「応援」の持つ意味を考えます。	松宮 透高	スクリーンとプロジェクタ(PCおよびハンドアウト資料持参)

【全学共通教育】

番号	講 義 名	講 義 内 容	講 師 名	備考 (使用機材等)
L1	英語で広島を伝えてみよう (全学共通教育科目:「英語で伝える広島(地域教養ゼミナールB)」)	慣れ親しんだ広島の歴史や文化を英語で伝えることができますか? この講義では、広島のことを英語で発信し、世界の人々に伝える方法を考えていきます。	馬本 勉	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定)
L2	英語で宮島をガイドしよう (全学共通教育科目:「宮島観光学入門(英語)(地域教養ゼミナールC)」)	世界遺産・厳島神社の魅力を海外から訪れる人々に伝えてみませんか? この講義では、宮島をガイドするための知識と、それを英語で伝える技能を身につける演習を行います。	馬本 勉	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定)
L3	語源を使って単語力アップ (全学共通教育科目:英語総合)	大学では専門分野の英語の文献を読むことが求められます。専門分野の単語を理解する力が重要ですが、語源を使って単語を理解する力があれば、さまざまな応用をすることが可能です。	本岡 直子	PC用プロジェクタ及びスクリーン(PCは持参)
L4	私たちの生活と憲法 (全学共通教育科目:日本国憲法)	憲法は、私たちにとって非常に身近なものです。普段の生活の中で、少し意識すると、その存在と大切さに気づくことができます。身近な憲法についてお話をします。	岡田 高嘉	PC用プロジェクタ及びスクリーン(PCは持参)

L5	統計学入門 (全学共通教育科目：統計入門)	50%の確率で当たるくじを10本引いたら全てハズレだった！50%の確率で当たるというのは嘘？私に運がなかったの？どちらがもっともな答えなのかを統計学を学んで理解していきます。	富田 哲治	PC用プロジェクタとスクリーン
L6	ことばと音声・ことばと文字 (全学共通教育科目：英語総合)	無意味な音の連続が意味をもった言語の音声になり、文字がほかの絵や図形と区別されるようになるのはなぜなのでしょう。ことばへの「気づき」を手がかりに、英語を学び直すヒントをつかんでください。	河村 和也	スクリーンおよびプロジェクタ(パソコンは持参します)
L7	ことばに見るモンゴルの文化 (全学共通教育科目：世界の言語と文化)	ことわざや「名付け」などを例にモンゴル特有の文化を知り、世界に暮らすさまざまな文化を持つ人々と分け隔てなく交流していくための手がかりを探ります。	河村 和也	スクリーンおよびプロジェクタ(パソコンは持参します)
L8	心理学とは (全学共通教育科目：心理学)	心理学では、いったいどのようなことをやっているのか、まずはその広い領域の内容を概説します。そしてその中から知覚や記憶、思考など領域における心理学の知見をお話します。	坪田 雄二	スクリーン、プロジェクタの準備をお願いします(PCは持参します)
L9	教師になるには (全学教育共通科目：教職入門)	教師になるための過程について解説します。どの学校種・教科の免許を取得するか、そのためにはどのような方法があるのか、就職状況はどうなっているのか、などについて紹介します。	藤井 宣彰	
L10	「わかりやすい日本語」を目指そう (全学教育共通科目：アカデミック日本語)	「わかりやすい日本語」のポイントを考えましょう。Eメールや貼紙など、大学生活で出会う日本語の文書の例を見ながら、より分かりやすく、より誤解なく伝えるにはどう改善すれば良いか議論します。	中石ゆうこ	留学生向けの科目 大型モニター(あるいはPC用プロジェクタ及びスクリーン) ※PCは持参します。

【[地域基盤研究機構](#)】

番号	講義名	講義内容	講師名	備考 (使用機材等)
M1	LGBTQって何？ ～日本の性別の在り方を考える～ (全学教育共通科目：文化人類学)	世界には「第三の性」と言われるものがあります。文化人類学では性を女と男の二つと考えていません。このような考えから日本の性別の問題点を知ってみましょう。	上水流久彦	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定、但しHDMIのみ接続可)
M2	多文化共生と日本社会 (全学教育共通科目：文化人類学)	近年、「多文化共生」という言葉が、日本で広がっています。日本の多文化共生はなぜ始まり？どうして必要となっているのでしょうか。また、日本社会の特徴から多文化共生の意義と課題について考えてみましょう。	上水流久彦	スクリーンとプロジェクタ(PC持参の予定、但しHDMIのみ接続可)

M3	台湾社会から学ぶ日本の人権状況 (地域創生学科・地域文化コース専門教育科目東アジア社会文化論)	台湾ではジェンダー平等化が日本より進んでおり、同性婚が法律的に認められています。そのような台湾の状況を知り、日本の人権について考えてみましょう。	上水流久彦	プロジェクタと PC 接続 HDMI
M4	知的財産って何？ (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・経営 CU2：知的財産権関連講座)	発明やデザイン、ブランド、著作物はどのように保護されるのか。知的財産権の仕組みやその重要性について、具体的な事例を交えながら分かりやすく解説します。	川畑 哲郎	プロジェクタと PC 接続 HDMI もしくは RGB ケーブル、スクリーン
M5	アイデアについて考えてみよう！ (地域創生学科・地域産業コース専門教育科目・経営 CU2：知的財産権関連講座)	グループワークを通じて、実際にアイデアを考えてもらいます。アイデアはどのように生まれるのか、その発想法を解説しながら、学生が主体的に取り組める講義を行います。	川畑 哲郎	プロジェクタと PC 接続 HDMI もしくは RGB ケーブル、スクリーン
M6	浮世絵に描かれる宮島の魅力を探そう (全学共通教育科目：「宮島学（歴史資料の活用）（地域教養ゼミナールB）」)	宮島を描いた浮世絵を鑑賞したことがありますか？現在の宮島と、浮世絵に表現される景観を比較し、その違いを発見しながら、江戸～明治時代の人々が感じた宮島の魅力を探りましょう。	大知 徳子	スクリーン、プロジェクタ（PC 及び配布資料は持参の予定）
M7	医療情報マネジメント (全学共通教育科目：地域教養ゼミナール)	日本では、高齢化や人口減少への対策として、医療サービスの生産性を高めるため、情報技術を活用したマネジメント手法の開発が進んでいます。電子カルテや遠隔診療、AI 技術などの進展により、医療の将来がどのように変化するかを考えてみましょう。	島川 龍載	PC 用プロジェクタ及びスクリーン（PC は持参、HDMI のみ接続可）
M8	医療介護の制度政策 (全学共通教育科目：地域教養ゼミナール)	日本では国民皆保険で誰もが医療を受けられ、介護保険で高齢者を支援しています。しかし、高齢化や少子化で財源や人手不足の課題が深刻化しています。予防医療や地域包括ケアシステムなど制度政策を理解し、私たち一人ひとりが支える役割を考えましょう。	島川 龍載	PC 用プロジェクタ及びスクリーン（PC は持参、HDMI のみ接続可）